作新学院高等学校

情報科学部だより No.1

新入生の皆さん ご入学おめでとうございます。

商業システム科	I C (2 /53)	66 名	〇部長・副部長・学務	务主任紹介
電気電子システム科	I T (2 クラス)	68 名	部長	金田利夫
自動車整備士養成科	I M (1 クラス)	49 名	副部長	青木啓治
美術デザイン科	I D (1 クラス)	35 名	"	亀井 隆
ライフデザイン科	I L (2 クラス)	75 名	<i>"</i>	髙橋光男
普通科総合選択コース	I F (5 752)	226 名		

学務主任 鈴木 武雄(1年主任) 中島 実(2年主任)

中原 康喜(3年主任)

情報科学部の生徒総数は 1,406 名です。 皆さんの 目標が達成されるよう教員一同努力してまいります。

情報科学部長挨拶

『情報科学部』から『地方創生』

情報科学部は、新入生 518 名を迎え、3 学年合わせて、1406 名で 新年度をスタートいたしました。すでに 1 か月が経とうとしていま すが、新入生の皆さんも、少しずつ高校生活にも慣れてきたのでは ないでしょうか。また、2・3 年生は、対面式の時にお話したように、 "一歩踏み出して"いますか。

さて、就職と専門学校進学が8割を占める情報科学部ですが、実は、就職する生徒の9割が栃木県内に就職していることを皆さんはご存知でしたか?また、専門学校に進学する生徒も6割以上が栃木県内に進学しているのです。最近、『地方創生』という言葉が盛ん



部長 金田 利夫

に使われますが、私は、情報科学部の果たすべき役割を、『地域のつくり手』を育てることだと 考えます。そのため、皆さんには、入学時からたとえ大学進学するにしても将来の職業や働くこ とを意識して『社会人基礎力』を高校時代にしっかり身に付けてほしいと考えています。

今年度も、一昨年度から実施している『学び直し』と『55運動』を継続していきます。

そして皆さん! 何度も言いますが、『チャレンジして失敗することを恐れるよりも、何もしないことを恐れよ』ということを肝に銘じてほしいです。情報科学部の今年度のキーワードは、『凡事徹底』。"当り前のことを、当り前でないくらい徹底してやろう"です。強い気持ちで頑張っていきましょう。



商業システム科

科長 中山 哲夫

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして 2 年生の皆さん、新しいクラスでは順調にスタートできましたか?私たち教員一同、充実した学校生活が送れるよう全力でサポートいたします。各自の目標をしっかりと定め、様々な資格取得に大いに励んでもらいたいと心より思っています。

電気・電子システム科

科長 岡部 明

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、これからの3年間で「資格取得」や「ものづくり」などを通して、さまざまな「電気の知識と技術」を身につけ、将来は社会に貢献できるような技術者を目指してほしいと心から期待しています。頑張ってください。電気・電子システム科教員一同、全力で応援させていただきます。

自動車整備士養成科

科長 木村 健二

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そ して在校生の皆さんも新学年がスタートしました。気 持ちを新たに頑張ってほしいと思います。3年間の高 校生活では、国家資格である三級自動車整備士はもち ろんのこと、その他数多くの資格を取得することが可 能です。「好きこそ物の上手なれ」という言葉もある ように、専門科目である自動車をもっともっと好きに なってほしいと思います。いつでも、初心を忘れず、 将来の夢に向かって悔いの無いように頑張っていきま しょう。

美術デザイン科

科長 田子 薫

美術は生活を豊かに、デザインは生活を便利に、マンガ・アニメ・映像は楽しさを多くの人へ届けます。皆さんは、その世界を新たに創り上げるクリエイターを目指します。私たちにとって創造力は、イメージをかたちにする最も重要なものです。本学科は、3コース、5専攻のカリキュラムを設置しています。夢を叶える旅のスタートです。

ライフデザイン科

科長 伊藤クミ子

ライフデザイン科生 199 名 (新入生 75 名)、元 気に新学期のスタートを切ったことと思います。各 学年の学習目標が達成できるよう努力してください。今年度も幼稚園実習・ボランティア活動・音楽会・ライフデザイ科展など多くの行事を予定しています。友と一緒に学び、将来のスペシャリストに必要な知識や技術を身につけてください。ライフデザイン科教員一同、全力で応援させていただきます。

普通科総合選択コース

科長 大島 勇

普通科総合選択コースは、新入生 226 人を迎え 3 学年総数 601 人で新学期をスタートしました。私たちは新入生の皆さんのご入学を、心待ちにしていました。普通教科を基本としながら専門課程の科目を履修することにより、視野の拡大を図ります。教員一同団結して生徒の皆さんの目標実現のため指導をしていきますので保護者の皆様、どうかご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。